

個人パートナーを募集しています！

【東京マガジンバンクカレッジって何？】

東京マガジンバンクカレッジは、「雑誌の魅力を知る・創る・伝える」というコンセプトのもとに、多様な分野で活動を展開し、参加者やパートナーの皆様と共に、雑誌を仲立ちとする学びと交流の拠点を作り上げることを目指す活動です。

【個人パートナーって何をするの？】

東京マガジンバンクカレッジの個人パートナーは、カレッジの活動に興味がある方、当館の司書と協力してカレッジを作り上げていく方です。

これまでの 活動事例

- 企画展示などで展示する「おすすめ雑誌」の提案
- 講演会におけるマガジントークや活動事例の発表
- イベント企画の提案

【個人パートナーになるメリットは？】

- カレッジ事業や雑誌に関する情報をメールマガジンでお知らせ
- イベントで抽選になった際、一定の範囲で個人パートナーを優先 → 詳しくは裏面へ

【パートナー登録の申込みは？】

パートナーの皆様との連絡は原則として電子メールで行います。登録の申込みは「東京マガジンバンクカレッジ個人パートナー登録申請書」により行います。申請書の提出からパートナーになるまでの流れは右記のとおりです。

- * お申込みの前に裏面の事項をご確認ください。
- * 申請書は都立図書館ホームページからダウンロードすることもできます。



都立図書館

パートナー登録の流れ

登録申請書に必要事項を記入して
カレッジ事務局に提出する

承認

登録承認通知書がメールで届く

東京マガジンバンクカレッジ
パートナーとして活動開始！

【個人パートナーへのサービス】

- 1 カレッジ事業や雑誌に関する情報をメールマガジンでお知らせします。
- 2 イベントで応募者が定員を超えて抽選になったとき、一定の範囲で個人パートナーを優先いたします。
- 3 個人パートナーがカレッジ事業に参加できなかった場合、希望に応じ、参加者に配布する資料を送付します。
- 4 個人パートナーは、当館の求めと承認のもとに、自らが得意とする分野のバックヤードツアーの案内や所蔵資料を活用したギャラリートークを行うことができます。

【登録の有効期間】

- 1 登録の有効期間は、登録の承認を得た年の12月末日までとします。
- 2 有効期間においては、御意向を確認した上で、辞退の申し出がない限り、更新されるものとします。更新後の有効期間は、有効期間満了日の翌日から1年間とします。
- 3 申請書に記載のメールアドレス、電話番号に連絡がつかないなどの場合は、登録の承認を取り消すことがあります。

【注意事項】

- 1 個人パートナーは、カレッジ事業に参加する上で知り得た秘密や個人情報を第三者に漏らしはなりません。パートナー辞退後においても同様とします。
- 2 個人パートナーが前項の規定に違反した場合、その他当館の業務に支障を及ぼすおそれのある行為をした場合は、登録の承認を取り消すことがあります。

(令和5年5月1日現在)

■ 問合せ先 ■

東京都立多摩図書館・東京マガジンバンクカレッジ事務局
電 話：042-359-4020
E-mail：college@library.metro.tokyo.jp
